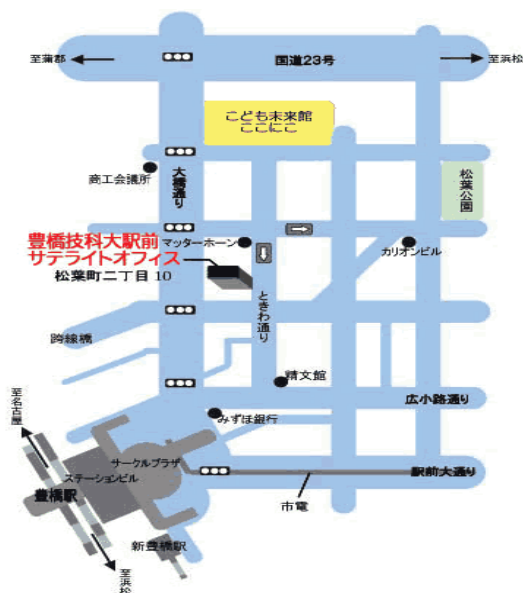


2019（令和元）年度 豊橋技術科学大学同窓会 定例総会 議事次第

日時： 2019年8月25日（日）15:00～

場所： 豊橋技科大駅前サテライトオフィス（豊橋市松葉町2丁目10番地）



【配布資料】

- | | |
|------------------------------|------------------|
| ● 2019年度同窓会役員名簿 | 【資料番号 R01-TS-01】 |
| ● 委任状集計結果 | 【資料番号 R02-TS-02】 |
| ● 2018年度事業報告 | 【資料番号 R01-TS-03】 |
| ● 2018年度めざましごはんプレミアムマンデー実施報告 | 【資料番号 R01-TS-04】 |
| ● 2018年度決算報告 | 【資料番号 R01-TS-05】 |
| ● 2019年度事業計画 | 【資料番号 R01-TS-06】 |
| ● 2019年度学長・同窓会懇談会概要 | 【資料番号 R01-TS-07】 |
| ● 2019年度予算案 | 【資料番号 R01-TS-08】 |
| ● 豊橋技科大ホームカミングデイの開催について | 【資料番号 R01-TS-09】 |
| ● 次期同窓会会長の決定について | 【資料番号 R01-TS-10】 |

【議題】

1. 報告事項
 - 1.1. 2018年度事業報告
 - 1.2. 2018年度決算報告
2. 審議事項
 - 2.1. 2019年度事業計画
 - 2.2. 2019年度予算案
3. その他
 - 3.1. 豊橋技科大ホームカミングデイ（2019年11月16日（土）開催）への協力
 - 3.2. 次期同窓会会長について

豊橋技術科学大学同窓会 2019年度役員一覧

	担当	名前	出身系(卒修年)	現所属
	会長	古野 志健男	旧3系(1982)	(株)SOKEN
	顧問	高嶋 孝明	旧4系(1982)	グローバル工学教育推進機構
	副会長	戸高 義一	旧2系(2002)	本学1系(旧2系)
	副会長	稲田 亮史	旧3系(2001)	本学2系(旧3系)
新1系	HP/ML 名簿	関下 信正*	旧1系(1996)	本学1系(旧1系)
		戸高 義一	旧2系(2002)	本学1系(旧2系)
		○安部 洋平*	旧2系(2005)	本学1系(旧2系)
		山田 基宏	旧2系(2006)	本学1系(旧2系)
		秋月 拓磨	旧2系(2012)	本学1系(旧2系)
新2系	事務局 総会・ 役員会	若原 昭浩	旧3系(1992)	本学2系(旧3系)
		○稲田 亮史	旧3系(2001)	本学2系(旧3系)
		河野 剛士	旧3系(2004)	本学2系(旧3系)
		山根 啓輔	旧3系(2011)	本学2系(旧3系)
		宮路 祐一	旧4系(2013)	本学2系(新2系)
		後藤 太一	旧3系(2011)	本学2系(旧3系)
		川島 朋裕	新2系(2013)	本学2系(新2系)
新3系	会報	中内 茂樹	旧4系(1995)	本学3系(旧4系)
		山本 一公	旧4系(2000)	中部大学
		加藤 博明	旧7系(1998)	広島商船高専
		○中村 純哉*	旧7系(2007)	本学情報メディア基盤センター
新4系	援助 活動	佐藤 裕久*	旧5系(1988)	本学4系(旧5系)
		○栗田 弘史*	旧8系(2008)	本学4系(旧8系)
新5系	会計	○岡辺 拓巳*	旧6系(2003)	本学5系(旧6系)
		松本 幸大	旧6系(2004)	本学5系(旧6系)
		松尾 幸二郎	旧6系(2012)	本学5系(旧6系)
	海外 支部	蒲原 弘継	旧8系(2010)	グローバル工学教育推進機構
		Tan Wai Kian	新2系(2014)	総合教育院
	学外	中尾 賢治	旧1系(1986)	マルナカ
		日名地 輝彦	旧2系(1992)	株式会社 応用技術研究所

2019年度 豊橋技術科学大学 定例総会 出欠・委任状集計結果

2019年8月19日現在

出身系	回答数	総会		懇親会
		出席	委任状	出席
旧1系	8	1	7	1
旧2系	17	5	12	4
旧3系	19	3	16	2
旧4系	7	1	6	1
旧5系	12	0	12	0
旧6系	16	1	15	1
旧7系	7	0	7	0
旧8系	1	0	1	0
新1系	1	0	1	0
新2系	6	2	4	2
新3系	2	0	2	0
新4系	3	1	2	0
新5系	2	0	2	0
合計	101	14	87	11

役員総数	23
役員出席者	8
役員委任状提出者	9
出席+委任状合計	17
役員外会員出席者	6

出欠回答時の同窓生からのコメント等

高専同窓会の活動の参考にさせていただきます。いつもありがとうございます。

申し訳ありませんが、業務のため欠席させていただきます。宜しくお願いいたします。

従来会社のアドレスにメールいただいておりましたが退職により、xxxに変更をお願いします。

2019年度 豊橋技科大同窓会定例総会 出席予定者一覧

2019年8月19日現在

(順不同・敬称略)

No.	氏名	出身系	懇親会*	備考
1	古野 志健男	旧3系：電気・電子工学	○	同窓会会長・議長
2	高嶋 孝明	旧4系：情報工学	○	同窓会顧問
3	戸高 義一	旧2系：生産システム工学	○	同窓会副会長
4	中尾 賢治	旧1系：機械システム(エネルギー)工学	○	
5	堂原 武美	旧2系：生産システム工学	○	
6	ナカガワマコト	旧2系：生産システム工学	○	
7	日名地 輝彦	旧2系：生産システム工学	○	
8	秋月 拓磨	旧2系：生産システム工学	×	同窓会役員
9	滝川 浩史	旧3系：電気・電子工学	○	
10	後藤 太一	旧3系：電気・電子工学	×	同窓会役員
11	若林 亮	旧6系：建設工学	○	
12	宮路 祐一	新2系：電気・電子情報工学	○	同窓会役員
13	川島 朋裕	新2系：電気・電子情報工学	○	同窓会役員
14	蒲原 弘継	新4系：環境・生命工学	×	同窓会役員

*懇親会情報

日時:2019年8月25日(日)、19:00～(総会終了後)

場所:宴湊(愛知県豊橋市広小路1-35大木家第2ビルB1～2F)(<https://www.toyohashi-ensou.com/>)

会費:3,000円(予定)

豊橋技術科学大学同窓会 2018(平成30)年度事業報告

豊橋技術科学大学同窓会事務局

1 定例役員会の開催

2018年度に計2回の定例役員会を開催した。開催日と主な議題は以下の通り。

- [1] 第1回定例役員会 2018年5月30日 @豊橋技科大C棟402会議室
役員名簿確認及び役割分担, 事業報告・事業計画, 決算報告・予算案審議, 総会準備, 卒業生支援室との協力, 「めざましごはんプレミアムマンデー」支援状況報告, オープンキャンパスでの同窓会イベント開催の可否。
- [2] 第2回定例役員会 2019年2月13日 @豊橋技科大C-402会議室
同窓会報 No.37 作成状況, 2018年度同窓会会長賞(進捗, 授与式の準備), 卒業生支援室との連携の進捗・強化案, Web名簿管理システムの最新状況, 「めざましごはんプレミアムマンデー」の運用状況(学生の反応)・次年度以降の対応, 次年度に向けての事業案(懇親会・パーティー支援等の活動状況のメール通知, 同窓会代行サービスの利用等)。

2 Web名簿システムの運用

4年前より運用しているWeb名簿システムに関して, 新会員の登録・ID/Password発行, 案内等の返送情報に基づく登録情報の更新, 既登録会員の情報追加修正, 会員登録方法・本人確認などの問合せ対応, 同窓会・大学からの一斉メール通知, 名簿情報提供用データの作成等を行った。システム管理・運用業務については, 予算措置を行い事務補佐員1名に作業担当を依頼した。

3 大西学長他大学執行部メンバーとの懇談会の開催

2018年8月1日に華乃井テラスにて大西学長, 大貝理事・副学長, 寺嶋理事・副学長, 児島事務局長, 本会の古野会長, 高嶋顧問, 戸高副会長, 稲田副会長との懇談を行った。同窓会より, 2017年度の大学支援に係る同窓会事業報告, 2018年度事業計画について説明を行い, 卒業生支援室との連携・協力の進め方について, 意見交換を行った。

4 定例総会の開催

2018年8月25日(土)に, 豊橋駅前サテライトオフィスにて定例総会を開催し, 2017年度の事業報告および収支決算報告, ならびに2018年度の事業計画および収支予算案, 卒業生情報管理システム導入に向けた大学との連携協力について議論し, 承認を得た。

5 同窓会会長賞の授与

卒業記念パーティー冒頭に, 古野会長より本学大学院に進学予定の学部4年次成績優秀者19名(1系6名, 2系4名, 3系4名, 4系3名, 5系2名)に賞状+副賞(商品券2万円)を授与した。2019年1月に1~5系の系長に古野会長から依頼し, 各系から受賞学生を選出いただいた。受賞学生からのコメントは下記の通り。

【資料番号：R01-TS-03】

“学部生の時は何も思わずに勉学に励み、特に何かを受賞できることを期待しませんでした。同窓会会長賞を受賞できたことを光栄に思い、努力は評価されるものだと思えました。これからも勉学に力を注ぎつつ研究を頑張っていきたいと思えます。”

“この度は同窓会会長賞にて表彰をしていただき、本当にありがとうございます。修士課程でも研究により一層励み、学外での発表に参加できるように頑張ります。”



6 豊彩会(OG会)による大学とのイベント共催

本学男女共同産学推進本部との共催で、2018年6月17日に、初の取り組みとして「学長と女子学生の懇談会」を開催した。懇談会には23名の女子学生が参加し、学長に要望、意見、質問など活発な意見交換が行われた。また、キャリア講演会を実施してほしいという要望に応え、2018年10月4日に、永田麻子様(株)デンソーコネクティッド&コックピット開発部 次長)を講師に迎え、女子学生のキャリア形成のための心構え、ワークライフバランスのコツなどを講演いただいた。

7 同窓会報 No.36 の作成・発行

同窓会報 No.36 を作成し、2019年3月に発行した。同窓会 HP (<http://www.alumni.tut.jp/>) にて会報の電子版を閲覧可能としている。

会報発行に関する周知連絡は、Web 名簿システムを介したメール一斉送信にて行った。

8 学生課外活動支援

学生課学生係と連携して課外活動支援を実施した。2018年6月中旬に各課外活動団体より提出された申請書について学生課との協議を行い、同7月末に支援15団体を下記の通り決定した。援助額は同窓会分50万円(全体:300万円)。同窓会報 No.36 に、各団体の活動内容報告・謝辞を掲載している。

<支援団体>

硬式野球部、バドミントン部、空手道部、水泳部、弓道部、吹奏楽団、JAZZ 研究会、

アカペラサーク J.U.S.T、ロボコン同好会、自動車研究部、おちゃのかい、模型部、技科大祭実行委員会、

留学生スポーツクラブ、豊橋日曜学校

9 卒業記念パーティー開催

2019年3月22日に行われた大学院修了式・学部卒業式後に、大学学生食堂において学友会との共催で卒業記念パーティーを開催した。1月に学友会からの開催費支援の申請があり、例年通り25万円を支援した。記念パーティーには、古野会長、高嶋顧問、稲田副会長、安部准教授が出席した。

10 同窓生懇親会／パーティー支援

同窓生からの申し出に基づき、下記14件の懇親会／パーティーに関して、総額574,000円を支援した。詳細は以下の通り(イベント名称、開催年月日、支援金の順に記載)。同窓会報No.36に、各イベントの開催報告を掲載している(会報No.36の編集作業に間に合わなかったイベントは、次年度発行予定のNo.37にて開催報告を掲載する予定)。

1. 材料機能制御研究室 同窓会 2,000円×18人 = 36,000円
 2. デンソー雲雀会 2,000円×53人 = 106,000円
 3. 物質工学2期生還暦同窓会 2,000円×16人 = 32,000円
 4. 平成30年度同窓会定例総会出席者懇親会 2,000円×13人 = 26,000円
 5. 電気電子・情報工学系 第一期生 2018同窓会 2,000円×14人 = 28,000円
 6. 電気電子・情報系2期生還暦同窓会 6,000円
 7. 清水建設同窓会(関東支部) 2,000円×11人 = 22,000円
 8. 第9回雲雀会(トヨタ自動車勤務 同窓会) 2,000円×43人 = 86,000円
 9. 豊橋日曜学校45周年記念会 2,000円×18人 = 36,000円
 10. 第9期生産システム工学系クラス会 2,000円×24人 = 48,000円
 11. 海岸研OB会 2,000円×22人 = 44,000円
 12. 鈴木先生を囲んでのロボコン同好会OB忘年会 2,000円×16人 = 32,000円
 13. 2018年度ICGスキー旅行 2,000円×10人 = 20,000円
 14. 建設工学プレ還暦同窓会 2,000円×26人 = 52,000円
- 計 574,000円

11 大学食堂「めざましごはんプレミアムマンデー」経費支援

2018年5月以降の講義開講月の毎週月曜日の朝食について、総額500,000円を支援した。プレミアムマンデーの実施により月曜日の食数が伸びており、2018年前期は各月とも平均して目標の100食以上販売を達成した(資料R01-TS-04参照。プレミアムマンデーを実施していない2017年度前期は未達成)。アンケートでの学生等のコメントより概ね好評と判断される一方で、パン(特に食パン)が残りがちであることが分かり、次年度に向けて、サービス内容を食堂側と調整する必要がある。

◇ プレミアムマンデーの実施状況

- ◇ 2018年5月から12月までの月毎の総食数および平均食数は、前年度とほぼ同じ状況（図1）
- ◇ 月曜日だけに限定すると、2018年前期は平均食数100食以上を達成。後期は、前期に比べると食数が落ち込んでいるが、例年の同じ月と比べるとやや増加（図2）。

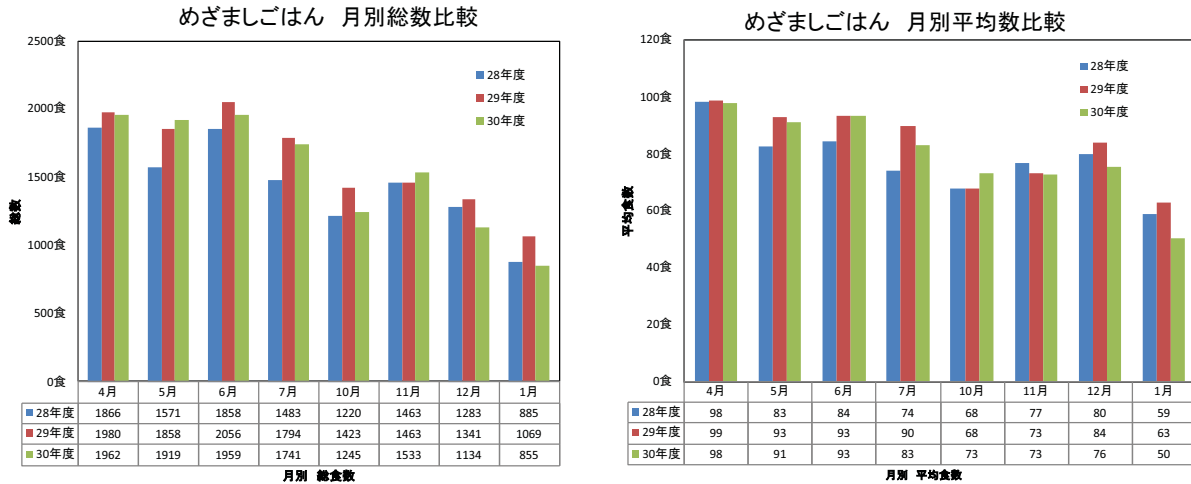


図1：月毎の食数比較

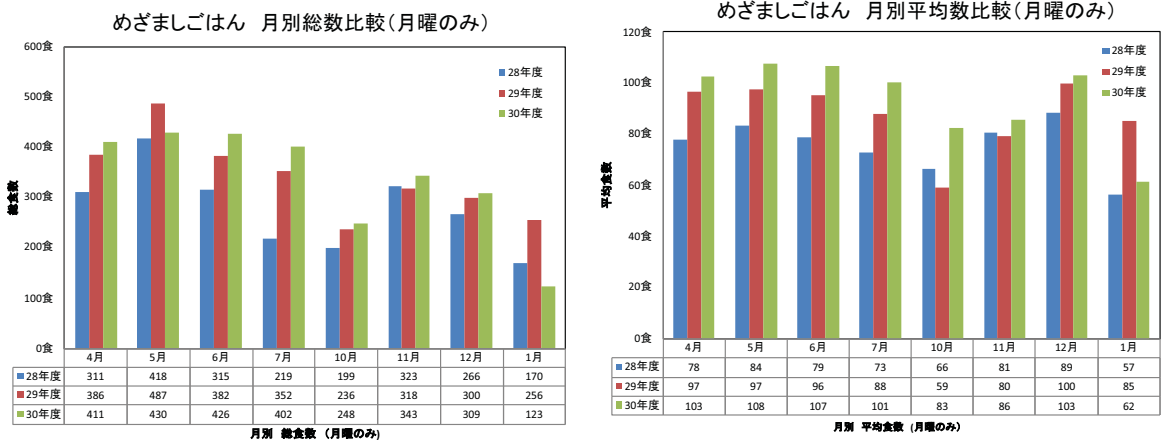


図2：月毎の食数比較（月曜日のみ）

◇ 次年度に向けて

- ◇ 利用者アンケート（'19/2/4月曜に実施）では、回答者のおよそ8割（60/72）が、プレミアムマンデーの継続を希望（回覧資料）。コメント欄では、「通常の朝食と違い、選択が増える」「お得感がある」など、サービス内容も概ね好評の様子。
- ◇ 一方、食堂からは、パンの残数（食パン・ロールパン・クロワッサンのうち、食パン）が増える傾向にあるとのこと。パンの出数は来客数のおよそ1/3程度。次年度継続する場合は、パンの種類や食数、あるいはデザートの種類など調整するとよいかもしれない。

2018年度 豊橋技術科学大学同窓会 決算報告

会計: 松本幸大
監査: 中澤祥二

予算

収入

入会金(354名×5,000)	1,770,000
会費(354名×10,000)	3,540,000
預金利息	1,000
2018年度収入計	5,311,000
2017年度からの繰越金	60,654,252
合計	65,965,252

決算

収入

入会金(354名×5,000)	1,770,000	
会費(354名×10,000)	3,540,000	
預金利息	657	
郵便普通		6
銀行普通(三井住友)		263
銀行定期(三井住友)		388
2018年度収入計	5,310,657	
2017年度からの繰越金	60,654,252	
合計	65,964,909	

支出

会報No.36経費	300,000
役員経費	130,000
庶務経費	150,000
海外同窓会出張費	500,000
卒業記念パーティ援助金	250,000
学生課外活動援助金	500,000
同窓生懇親会開催援助	1,000,000
各系・海外同窓会等活動支援経費	1,000,000
同窓会Web名簿システム経費	840,000
同窓会会長賞経費	395,000
「めざましご飯」支援経費	640,000
2018年度支出計	5,705,000
2019年度への繰越金	60,260,252
合計	65,965,252

支出

会報No.36経費		285,000	
役員経費		61,480	
	2018/5/30 役員会(古野会長+役員1,500円×14名+古野会長交通費1,410円)		23,910
	2018/8/24 総会(古野会長+役員1,500円×12名+古野会長交通費1,100円+山本先生交通費2,560円)		23,160
	2019/2/12 役員会(古野会長+役員1,000円×13名+古野会長交通費1,410円)		14,410
庶務経費		46,274	
	各種振込手数料		12,096
	2018/12/20 入会案内書類一式印刷費		10,584
	2018/8/2 学長懇談会経費		20,594
	2018/8/24 会計監査作業謝金(若原先生)		3,000
海外同窓会出張費		0	
卒業記念パーティ援助金		250,000	
学生課外活動援助金		500,000	
同窓生懇親会開催援助		574,000	
	2018/5/7 材料機能制御研究室 同窓会(援助)		36,000
	2018/7/31 デンソー雲雀会(社内TUT同窓会)(援助)		106,000
	2018/9/2 物質工学2期生還暦同窓会(援助)		32,000
	2018/9/7 総会後の懇親会(援助)		26,000
	2018/11/1 電気電子・情報工学系第1期生 2018同窓会(援助)		28,000
	2018/11/1 電気電子・情報系2期生還暦同窓会(援助)		6,000
	2018/11/26 第9期生産システム工学系クラス会(援助)		48,000
	2018/11/26 清水建設同窓会(関東支部)(援助)		22,000
	2018/11/26 第9回雲雀会(トヨタ自動車勤務 同窓会)(援助)		86,000
	2018/11/26 海岸研OB会(援助)		44,000
	2018/11/26 豊橋日曜学校45周年記念会(援助)		36,000
	2019/2/26 2018年度ICGスキー旅行(OB10名参加)(援助)		20,000
	2019/2/26 建設工学プレ還暦同窓会(援助)		52,000
	2019/3/6 鈴木先生を囲んでのロボコン同好会OB忘年会(援助)		32,000
各系・海外同窓会等活動支援経費		0	
同窓会Web名簿システム経費		829,136	
	会員管理システム事務局+会員利用料(44,928円/月×12月)		539,136
	事務補佐員名簿システム管理業務補助費		290,000
同窓会会長賞経費		394,121	
	賞状及び簡費		14,121
	副賞費(¥20,000×19名)		380,000
「めざましご飯」支援経費		540,000	
2018年度支出計		3,480,011	
2019年度への繰越金(A)		62,484,898	
合計		65,964,909	

※2018年2月より役員手当は1,000円/時間とし、学外から来られる同窓会役員には交通費を支払うこととした。

三井住友(普通)①	2019年4月30日	12,927,830
三井住友(普通)②	2019年4月30日	15,444,578
三井住友(定期)	2019年4月30日	4,574,580
郵便局振替	2018年10月1日	28,829,589
郵便	2019年4月1日	699,224
現金	2019年4月30日	9,117
合計(B)		62,484,898
(A)-(B)		0

会計監査報告書

平成30年度 豊橋技術科学大学同窓会の会計監査を実施し、下記の通りご報告いたします。

記

1. 対 象 期 間：平成30年4月1日～平成31年3月31日
2. 監 査 日：令和元年8月20日
3. 監 査 内 容：決算報告・領収書・振込明細書・現金通帳等の照合
4. 監 査 所 見：提出された2018年度 豊橋技術科学大学同窓会 決算報告と領収書・振込明細書・現金通帳等の関係書類を監査した結果、いずれも正確に記載・処理されておりましたので、適正であることを認めます。

以上

監査 中澤祥二 

豊橋技術科学大学同窓会 2019(令和元)年度事業計画

豊橋技術科学大学同窓会事務局

1 Web 名簿システムの管理・運用

同窓会 Web 名簿システムを継続して管理・運用する。同窓生の登録情報の更新, 同窓生による懇親会等の開催案内周知のサポート, 大学からのニュース(広報誌天伯, TUT Research 発行等)の定期配信を行う。システムの維持・管理費(54 万円/年)と、管理業務を行う事務補佐員の人件費(2.5 万円/月, 30 万円/年)に対する予算措置を行う(予算での審議)。

なお, 現行の同窓会 Web 名簿システムを大学にも共有して使用していただく。システム維持費の負担や共同管理の具体的方法について、卒業生連携室と打合せを進める。

2 同窓会 HP の刷新

年度内に同窓会 HP のデザイン・構成等の刷新を行う。本作業にかかる費用(〇万円)に対する予算措置を行う(予算での審議)。

3 定例役員会の開催

第 1 回は平成 30 年 5 月 7 日(火)に開催。第 2 回以降の役員会日程は、別途調整する。

4 学長懇談会の開催

平成 31 年 6 月 27 日に、学長・執行部との懇談会を開催。執行部からは大西学長, 大貝理事・副学長, 寺嶋理事・副学長, 児島事務局長、同窓会からは古野会長, 高嶋顧問, 戸高副会長が出席予定。昨年度の同窓会での大学支援・連携に係る活動報告と今年度活動計画の説明を行い, **Web 名簿システムの大学での利用, 豊橋技科大ホームカミングデイへの協力等について意見交換を行った。**

5 定例総会の開催

平成 30 年 8 月 25 日(日)15 時 00 分から豊橋駅前サテライトオフィスにて定例総会を開催する(定例総会後には参加者有志による懇親会を企画予定)。平成 30 年度の事業報告及び決算報告, ならびに平成 31 年度の事業計画及び予算案の審議を行う。

6 同窓会報 No.37 の発行

会報 No.37 を作成・発行する。

7 同窓会会長賞の授与

本学大学院に進学予定の学部 4 年次成績優秀者 19 名(1 系 6 名, 2 系 4 名, 3 系 4 名, 4 系 3 名, 5 系 2 名)に, 同窓会会長賞として賞状+副賞(商品券 2 万円)を授与する(予算での審議)。表彰学生の選出は各系に一任する。

8 学生課外活動支援

前年度と同様、学生課学生係と連携して課外活動支援を実施する。学生係と協議して、支援団体・支援額を決定する予定。支援経費として50万円を計上する(予算での審議)。

9 卒業記念パーティーの開催

例年通り開催する予定で、援助額もこれまでと同様25万円を計上する(予算での審議)。なお、今年度の卒業式・修了式は2020年3月23日(月)の予定。パーティー冒頭で同窓会会長賞の授与式を行う。

10 懇親会／パーティー援助

前年度と同様、同窓生からの申し出に基づき支援を実施する。支援経費として100万円を計上している(予算での審議)。

11 大学食堂「めざましごはんプレミアムマンデー」経費支援

大学食堂の朝食「めざましごはんプレミアムマンデー」について、5月以降の講義開講期間における毎週月曜日の朝食費用の一部を同窓会から支援する。1食400円のうち200円を支援し、200円で100食の提供を行う予定。本支援に必要な予算措置(月8万円程度×8ヶ月(5, 6, 7, 10, 11, 12, 1, 2月) = 64万円)を行う(予算での審議)。

12 国内同窓会支部の設立

中部支部(ゆくゆくは関東、関西支部)の設立を検討する。日名地氏、中尾氏等に学外役員として参加いただき、まずは同窓会関係のイベント開催を検討する。イベント開催等で必要となる同窓生の名簿情報は必要に応じて提供する。

13 各系・国内支部・海外同窓会・豊彩会(OG会)等での活動

各系、国内支部、海外同窓会および豊彩会等での活動(本学男女共同参画推進室による「技科大女子百科(仮タイトル)」パンフレット作成への協力)を行う。これらの活動に必要な予算措置(100万円)を行う(予算での審議)。

14 豊橋技科大ホームカミングデイへの協力

2019年11月16日(土)に、大学が開催を企画しているホームカミングデイに関する協力を行う。具体的な協力内容は卒業生連携室と打合せ。支援経費は、今年度の各系・海外同窓会等活動支援経費から支出する(予算での審議)。

豊橋技術科学大学 学長一同窓会懇談会 アジェンダ

日時： 2019(令和元)年 6 月 27 日(水) 18:30～21:00

場所： 華乃井テラス

出席者：【大学執行部】 大西学長, 大貝理事・副学長, 寺嶋理事・副学長, 児島事務局長

【同窓会】 古野会長, 高嶋顧問(グローバル工学教育推進機構教授), 戸高副会長(1系教授)

1. 古野同窓会会長挨拶

2. 2018 年度同窓会活動報告(大学支援・連携関係)

● 課外活動支援

学生課学生係と連携して課外活動支援を実施した。6月中旬に申請書を集め, 7月末に支援団体(15団体)を決定した。同窓会からは活動経費支援として 50 万円を助成した。同窓会報 No.36 に, 各団体の活動内容報告・謝辞を掲載している。

<支援団体>

硬式野球部, バドミントン部, 空手道部, 水泳部, 弓道部, 吹奏楽団, JAZZ 研究会, ロボコン同好会, アカペラサーク J.U.S.T, 自動車研究部, おちゃのかい, 模型部, 技科大祭実行委員会, 留学生スポーツクラブ, 豊橋日曜学校

● 豊彩会(OG 会)と大学とのイベント共催

本学男女共同産学推進本部との共催で, 2018 年 6 月 17 日に, 「学長と女子学生の懇談会」を初めて開催した。懇談会には 23 名の女子学生が参加し, 学長への要望, 意見, 質問など活発な意見交換が行われた。

また, キャリア講演会を実施してほしいという要望に応え, 2018 年 10 月 4 日に, 永田麻子様(株)デンソーコネクティッド&コックピット開発部 次長)を講師に迎え, 女子学生のキャリア形成のための心構え, ワークライフバランスのコツなどを講演いただいた。

● 卒業記念パーティー支援(主催:学友会, 共催:同窓会)

2019 年 3 月 23 日(金)にアイプラザ豊橋にて行われた大学院修了式・学部卒業式後に, 大学学生食堂において学友会との共催で卒業記念パーティーを開催した。1月に学友会からの開催費支援の申請があり, 例年通り 25 万円を支援した。記念パーティーには, 古野会長, 高嶋顧問, 稲田副会長, 安部准教授(1系役員)が出席した。

● 「めざましごはんプレミアムマンデー」経費支援

2018 年 5 月以降の講義開講月の毎週月曜日の朝食について, 総額 500,000 円を支援した。プレミアムマンデーの実施により月曜日の食数が伸びており, 2018 年前期は各月とも平均して目標の 100 食以上販売を達成した(プレミアムマンデーを実施していない 2017 年度前期は未達成)。アンケートでの学生等のコメントより概ね好評と判断される。

- 同窓会会長賞(学部4年生対象)の授与

2019年3月23日(金)の卒業記念パーティー冒頭に、古野会長より本学大学院に進学予定の学部4年次成績優秀者19名(1系6名,2系4名,3系4名,4系3名,5系2名,選出は各系に一任)に賞状+副賞(商品券2万円)を授与した。受賞学生からのコメントは下記の通り。

“学部生の時は何も思わずに勉学に励み、特に何かを受賞できることを期待しませんでした。同窓会会長賞を受賞できたことを光栄に思い、努力は評価されるものだと体感しました。これからも勉学に力を注ぎつつ研究を頑張っていきたいと思います。”

“この度は同窓会会長賞にて表彰をしていただき、本当にありがとうございます。修士課程でも研究により一層励み、学外での発表に参加できるように頑張ります。”



3. 2019年度の同窓会体制および主な活動

- 同窓会役員一覧(別紙)
- 同窓会から大学への支援
 - 課外活動支援(50万円)
 - 卒業記念パーティーの共催および経費支援(25万円)
 - めざましごはんプレミアムマンデー経費支援(64万円, 講義開講月(5, 6, 7, 10, 11, 12, 1, 2月の8ヶ月間))
 - 同窓会会長賞(学部4年生優秀学生19名に賞状・副賞を授与, 38万円)
- 同窓生の交流活性化(懇親会・パーティー開催)支援
 - 100万円を予算計上(2018年度実績:14件, 総計574,000円を支援)
- ホームカミングデイ開催支援
 - 2019年11月16日(土)に、大学が開催を企画しているホームカミングデイに関する協力を行う。具体的な協力内容は卒業生連携室と打合せ。
 - 支援経費は、今年度の各系・海外同窓会等活動支援経費から支出。
- Web名簿システム管理および大学との共有
 - 同窓生の登録情報の更新, 同窓生による懇親会等の開催案内周知のサポート, 大学からのニュース(広報誌天伯, TUT Research 発行等)の定期配信を行う。

【資料番号：R01-TS-07】

- システム維持費 54 万円/年に名簿システム管理業務の事務補佐人件費 30 万円/年を合わせた 84 万円を予算計上。
- 現行の同窓会 Web 名簿システムの大学にも共有して使用していただく。システム維持費の負担や共同管理の具体的方法について、卒業生連携室と打合せを進める。
- **男女共同参画推進室と豊彩会との協力**
「技科大女子百科(仮タイトル)」パンフレット作成について経費支援(7 万円)を行う。男女共同参画推進本部と本学の女子学生が主体となって作成し、OG 情報も記載する予定。
- **同窓会年次総会(2019 年 8 月 25 日(日)15:00~17:00@豊橋技科大駅前サテライトオフィス)**
主な議題：2018 年度活動・決算報告, 2019 年度活動計画・予算審議
総会后, 出席者中心に懇親会を予定。
- **同窓会報 No.37 発行**

4. 歓談

以上

2019年度 豊橋技術科学大学同窓会 予算(案)

収入

入会金(5000円×387人)	¥1,935,000	
会費(10000円×387人)	¥3,870,000	
預金利息	¥1,000	
2019年度収入計	¥5,806,000	
2018年度からの繰越金	¥62,484,892	
合計	¥68,290,892	

支出

同窓会報No.37経費	¥300,000	
役員経費	¥130,000	
庶務経費	¥150,000	
卒業記念パーティ援助金	¥250,000	
学生活動援助金	¥500,000	
ホームページ刷新費用	¥600,000	
同窓生懇親会開催援助	¥1,000,000	
各系・海外同窓会・ホームカミングデイ等活動支援経費	¥1,000,000	
システム管理・事務経費	¥840,000	
システム管理・運用費		¥540,000
事務補佐員業務補助費		¥300,000
同窓会会長賞経費(賞状+副賞)	¥395,000	
「めざましごはんプレミアムマンデー」支援経費	¥640,000	
2019年度支出計	¥5,805,000	
2020年度への繰越金	¥62,485,892	
合計	¥68,290,892	

資料番号【R01-TS-09】

※全体のトーンは若草色でお願いします。

技科大、豊橋、青春の地に集合！ 豊橋技術科学大学ホームカミングデー2019

同窓生、在学生、教職員OB、教職員、一般の皆様

豊橋技術科学大学では、これまでに卒業・修了された同窓生の皆様が、母校に集い恩師や教職員、在学生との旧交・親睦を深めていただくため、令和元年という記念すべき年に、本学初のホームカミングデーを開催いたします。

青春の地である豊橋そして技科大に多くの皆様に参集いただきますようお待ちしております。

11:00～施設見学ツアー（希望者のみ：申込み時に予約）

- 機械工学系コース
- 電気・電子情報工学系コース
- 情報・知能工学系コース
- 応用化学・生命工学系コース
- 建築・都市システム学系コース
- 一般コース（学内キャンパス散策）

日程 2019年11月16日（土）

会場 講義棟A-101、複利施設食堂 他

12:30 受付

13:30 あいさつ 大西 隆 学長
古野 志健男 同窓会長

学長講演（大学の近況報告等）

記念講演会

- 講演者 本間 寛臣 氏（北スマトラ大学客員教授、本学名誉教授、元旧エネルギー工学系、元ICCEED）
- 講演者 江崎 尚和 氏（有明工業高等専門学校校長、旧生産システム工学専攻第1期生）
- 講演者 井上 光輝 氏（本学大学院工学研究科教授、旧電気・電子工学専攻第1期生、前理事・副学長）
- 講演者 高嶋 孝明 氏（本学グローバル工学教育推進センター教授、旧情報工学専攻第1期生、）
- 講演者 逢坂 紀行 氏（綜研化学株式会社代表取締役社長、旧物質工学課程第4期生）
- 講演者 佐藤小次郎 氏（戸田道路株式会社代表取締役社長、旧建設工学専攻第1期生）
- 講演者 加藤 博明 氏（広島商船高専 情報流通工学科 准教授、旧機能材料工学専攻第14期生）
- 講演者 水野 彰 氏（本学名誉教授、元環境・生命工学系教授）

16:30 交流会（会費制）

17:40 閉会

※詳細については、随時卒業生連携室ホームページへ掲載します。

申込方法 大学卒業生連携室ホームページよりお申込みください。

<https://www.tut.ac.jp/sotsuren/>

最新情報は
HPで！



主催：国立大学法人豊橋技術科学大学

共催：豊橋技術科学大学同窓会

<http://www.alumni.tut.jp/>



問合せ先

豊橋技術科学大学卒業生連携室

TEL0532-81-5186 FAX0532-44-6509

E-mail : sotsuren@office.tut.ac.jp



第1回ホームカミングデー窓口担当者連絡会議事メモ

日時：2019年7月25日 10:30～11:30

場所：C-204

出席：窓口担当者：1系 柳田秀記教授、2系 内田裕久教授、3系 河合和久准教授
4系 水嶋生智教授、5系 松本幸大准教授

卒業生連携室：滝川室長、植松

議題

1. ホームカミングデー（HCD）当日の実施内容について（別添資料1）

① 目的・主催・実施日・対象者

目的：本学の卒業生・修了生の皆様を本学に招き、現況を紹介するとともに恩師、同窓生等との旧交を温め、さらには在學生や教職員との交流・親睦を深めるため開催。

主催：豊橋技術科学大学、共催：豊橋技術科学大学同窓会

実施日：2019年11月16日（土）、13:30～17:40（施設見学ツアーは11:00～）

対象者：卒業生・修了生（同窓生）、名誉教授、教職員OB/OG、現任教職員、在學生、一般

② 当日の全体スケジュール

- ・別添資料1のとおり
- ・会場はA-101、合同交流会会場は福利施設（食堂又はひばりラウンジ）

③ 施設見学ツアー

- ・午前11:00から希望者のみで実施。
- ・あらかじめ各系コースを設定しておき、申し込み時に参加希望聴取（機械工学系コース、電気・電子情報工学系コース、情報・知能工学系コース、応用化学・生命工学系コース、建築・都市システム学系コース、一般コース）
- ・各系コース見学場所は各系で検討願いたい。各系研究室+α
- ・各系コースの+αとして附属図書館の見学は対応可。他の施設（宿舎等）を+αとして見学コースに組み入れたい場合は卒業生連携室に相談願いたい。

④ 卒業生等講演

- ・各講演は10分程度、講師の紹介、交替時間等含めて一人あたり15分を想定。
- ・講師紹介は、担当系から講師の簡単なプロフィールを紹介。
- ・基本的考え方として、旧系から各1名。計8名に講師をお願いする。
- ・各系から提出された「著名人リスト」の中から講師候補者を選出し、卒業生連携室と相談（可能であれば、在籍期間が長めの方が望ましい。）のうえ、各系から講演依頼の打診をお願いしたい。（8月2日期限→チラシ作成のため）
- ・結果として、8名に至らなかった場合は当該人数で実施。
- ・講演テーマ（演題）については、メインテーマ「技科大、豊橋、青春の地に集合」をキーワードに自由に語っていただくスタイルで実施する。

⑤ 大学・同窓会合同交流会（福利施設）

- ・会費制（同窓会の支援も想定）
- ・合同交流会終了後に各系企画による懇談会実施を想定し、軽めの飲食を予定。

⑥ その他留意事項

- ・臨時送迎バスを依頼（参加人数に応じて台数調整。駅送りは学内参加者用をプラス。）
- ・福利施設の営業について

当日は土曜日のため福利施設は食堂・売店以外は休業予定。喫茶及び図書館カフェテリアに臨時営業を依頼するか？臨時営業をお願いする場合は、各系での積極的な利用をお願いしたい。

2. 参加申込みの方法

- ・HCD開催通知を9月上・中旬を目途に一括発送予定。初回のため、卒業生・修了生全員（同窓生名簿により連絡先が明確な方）へ通知する。（10月下旬第一次締切を想定）
- ・開催通知に同封する形で、基金パンフを送付し寄附を募ることとする。HCD当日に基金パンフの配布は行わない。
- ・卒業生連携室HP（ポータルサイト）を開設し、ホームカミングデー参加の申込みサイトにおいて登録する仕組みとする。
（申込み時に、卒業生や教職員OB/OGの就職先・自宅連絡先を入力していただき、本人了解の下に卒業生（同窓生）名簿の更新に活用する。）

3. 参加目標の設定（目標総数：235名以上 学外160名、学内75名）

- ◆ 参加人数の確保を確実なものとするため、各系毎に30名～40名程度の動員をお願いしたい。
（卒業生・修了生の多い系は多めの動員にご協力を！）

参加目標数

系別	1系	2系	3系	4系	5系	計
学外	40名	30名	30名	30名	30名	160名
学内	15名	12名	15名	13名	10名	65名

※本学教員（本学卒）は学内でカウントします。

※学外には名誉教授、教員OB/OGを含みます。

※総合教育院及び各センターにも別途協力（学内10名程度）を依頼します。

※参加者増に向けた方策として、HP上に名誉教授や教職員OB/OG、卒業生・修了生の参加者情報を紹介（掲載）する。申し込み時に「参加者名掲載」について確認したうえで実施する。（別添資料「卒業生連携室HP案：ホームカミングデーお申込みフォーム」参照）

4. 実施スケジュール

別紙資料2「第1回ホームカミングデー開催スケジュール案」のとおり

5. 各系（窓口担当者）への協力依頼事項（全学事業として位置付け開催）

- ① 卒業生等講演講師の打診・選出（8月2日期限）→チラシ作成のため
- ② 施設見学ツアーの企画（研究室等見学場所の確定）→HP公開用
- ③ 参加人数の確保（各系毎に30～40名程度の動員をお願いします）。
※上記参加目標達成のための各系の取組企画内容について卒業生連携室にご連絡を！
（取組例：研究室単位で卒業生・修了生等への参加を呼びかけるコア研究室を複数設置し、HCD終了後の時間を活用し研究室懇談会を開催するなど。）
- ④ HCD開始時刻までの間のウェルカムイベント等の企画については、各系で対応をお願いします。
- ⑤ 開催通知発送に向け、卒業生・修了生等連絡先情報の収集協力依頼。
（同窓会名簿の更新依頼又は卒業生連携室ポータルサイト内の「ご連絡先情報更新フォーム」入力への協力依頼。どちらかで可。）

【上記③の参加者増に向けた働きかけについて】

- 恩師と卒業生・修了生（同窓生）との旧交を温め絆の醸成を図るとの趣旨から、**名誉教授や教員OB/OG及び同研究室出身の卒業生への働きかけ**をお願いします。
- **開催通知を待たずに、卒業生・修了生等への働きかけ**をお願いします。

※卒業生や名誉教授等から**基金への寄附**についての問い合わせがあった場合は、大学として協力していただきたい旨、お伝えいただければ幸いです。

（寄附の方法等、内容についての問い合わせは基金室（卒業生連携室と組織は同じ）までお願いします。）

6. その他

本連絡会は、今後の進捗に応じてメール会議あるいは急遽、開催させていただく可能性があります。ご出席が難しい場合は代理主席等にご配慮くださいますようお願いいたします。

次期第8代豊橋技科大同窓会会長決定の報告

2019.8.25 第7代同窓会会長 古野 志健男 記

- ご氏名 : 若林 亮 (わかばやし まこと) 氏
会社名 役職 : (株) 日建設計 執行役員 設計部門 プリンシパル
会社住所 : 名古屋市中区栄 4-15-32
- 選出 : 2019 年度第 1 回同窓会役員会(2019.5.10)にて選出、承認
*ご本人ご了解済
- 任期 : 2020 年 4 月～2022 年 3 月
- ご略歴 : 1981 年 3 月 石川工業高等専門学校 建築学科卒
1981 年 4 月 豊橋技科大 建設工学科 学部 3 年次編入
1985 年 3 月 建設工学系 修士課程修了 第 4 期生
1985 年 4 月 (株) 日建設計に入社
2006 年 1 月 設計部門 副代表
2015 年 1 月 執行役員 設計部門 代表
2019 年 1 月 執行役員 設計部門 プリンシパル 現在に至る
- ご専門 : 建築意匠設計
教育施設 (小・中・高校、大学)、庁舎、オフィス、商業施設、交通施設 他
- 資格 : 一級建築士、APEC アーキテクト、JIA 登録建築家、CASBEE 評価員
- 所属団体 : (公社)日本建築家協会、(一社)日本建築学会、(一社)日本建築協会、
(公社)こども環境学会、(一社)文教施設協会



8. 主な受賞歴

モード学園スパイラルタワーズ	日本建築家協会優秀建築選、愛知まちなみ建築 (大賞) 他
トヨタ インスティテュート	日本建築学会作品選集、サステナブル建築賞 (国土交通大臣賞) 他
グローバル ラーニングセンター	
掛川市庁舎	BCS 賞、建築学会作品選奨、公共建築賞 (国土交通大臣表彰) 他
瀬戸市立品野台小学校	日本建築家協会環境建築賞、公共建築賞 (優秀賞)、愛知まちなみ建築賞 他
高山市立南小学校	日本建築家協会優秀建築選、日事連建築賞優秀賞 (優秀賞) 他
大塚グループ大阪本社 大阪ビル	日本建築家協会優秀建築選、大阪建築コンクール (大阪府知事賞) 他
真宗教化センターしんらん交流館	京都デザイン賞、International Design Awards (Bronze) 他

9. 主な活動

非常勤講師 : 名古屋工業大学 (2001～2003 年)、豊橋技術科学大学 (2005～2007 年)、名古屋大学 (2007～2008 年)
団体役員 : (一社) 大阪府建築士事務所協会 副会長 (2012～2018 年)、(一社) 文教施設協会 理事 (2018 年～現在)